

昭和南海地震から70年 防災について考えてみませんか ～防災パネル展を開催～

中村河川国道事務所及び中筋川総合開発工事事務所では、8月30日～9月5日の防災週間にアピアさつきにおいて、「防災パネル展」を実施します。（詳細は別紙のとおり）

防災週間（8月30日～9月5日）とは、政府、地方公共団体等防災関係諸機関をはじめ、広く国民が、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波等の災害についての認識を深めるとともに、これに対する備えを充実強化することにより、災害の未然防止と被害軽減に資することを目的として昭和57年より設けられたものです。

今年は、1946年（昭和21年）12月21日の昭和南海地震発生から70年目にあたります。

四国地方整備局では、地域の皆様が地震について関心を持ち、日頃から地震の際の正しい心構えを身につけ、地震・津波防災対策の重要性について一層の理解を深めて頂くため、昭和南海地震について改めてご紹介しています。

平成28年 8月26日

国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所

国土交通省 四国地方整備局 中筋川総合開発工事事務所

本施策は、四国圏広域地方計画「No. 6 防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所
電話（0880）34-7301（代）

事業対策官 松崎久記（内線208）
◎工務第一課長 平木 茂（内線311）

◎主な問い合わせ先

防災パネル展を開催

毎年8月30日～9月5日は防災週間です。

**私たちが不意に襲う自然災害
この機会にあなたの街の防災について
考えてみませんか？**

展示内容：【四万十川の水害】 【南海大震災】 【東日本大震災】
・水害状況写真 ・被災状況写真 ・復旧への記録
【河川、ダム事業】 【道路事業】
・地震津波対策 ・道路事業について
・ダム効果 ・地震、津波に備えた対策
など約300枚を展示

開催期間：8月30日（火） 9：00から
9月 5日（月） 20：00まで ※店舗営業時間中

開催場所：アピアさつき 1階
（住所：高知県四万十市右山五月町8番13号）

主 催：国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所
国土交通省 四国地方整備局 中筋川総合開発工事事務所

そ の 他：四万十市及び四万十市商業協同組合の協力により、四万十市立市民図書館から提供していただいた、写真も展示しています。



昨年の防災パネル展の様子